

名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report 後藤 徹 会長 年度テーマ 組織・意識・絆の強化 例会場 名古屋クレストンホテル TEL 052-264-8000 例会日時 木曜日 12:30 クラブ会報広報委員長 種瀬 徹也	ロータリーの未来は あなたの手の中に  2009-10 年度 R.I. 会長 ジョン・ケニー	承認 1995.3.28 会長 後藤 徹 幹事 岩田 宏 事務局 名古屋市中区栄 3-29-1 名古屋クレストンホテル 1007 号 TEL 052-263-1324 FAX 052-263-0730 Mail rc.nagoya-marunouchi@waltz.ocn.ne.jp HP http://www.nagoya-marunouchi-rc.org/
---	--	--

第696回 例会No. 17 平成 21年11月5日(木) 晴	
■ ローターソング	「君が代」「奉仕の理想」
■ 出席報告	会員46名中27名出席
■ 出席率	62.79% 出席計算人数43名
■ 修正出席率	10月23日 95.12%
■ スピーカー	堀江俊通さん

会長挨拶

後藤 徹



本日は人材の登用をテーマにお話をさせていただきます。
 私は毎月第一例会の後、16時よりある保険会社の代理店10名で勉強会を15年程続けており、例会終了後時間が有りますと丸善にて本を選びながら時間を過ごす事が多いのです。

3年程前に買い求めた陳舜臣著の「耶律楚材(ヤリツガイ)」を読み、蒙古があんな広大な領地を統治する事が出来た一端を垣間見る事が出来た様に思います。
 耶律楚材は金の国の宰相の家に生まれ、子供の頃より学問を好み天文・地理に特に精通し、当時すごい勢力で領土を拡大していた蒙古のチンギス・ハーンの所に出向きその閣僚の一員となった。「焼き・殺し・奪い」をしながら領土を拡大して行く蒙古の中で、特に文教政策を勧め知識人を登用する為「科学の制度」を復活した事は特筆する事です。

蒙古は城あるいは街を攻める時には皆殺しを前提としており、その際に攻め落とす城あるいは街の中に有能な人材がいるか、あらかじめ調べておいて有能な人材のみ登用したとの事です。

チンギス・ハーンの周りにはその他にも「色目人」と言われたヨーロッパの人材も多く登用されていました。

「東方見聞録」を書いた(実際には筆録)マルコポーロも6代目のフビライハーンに17年仕えた時の記憶に基づいているものです。

ニコBOX

●本日は「新入会員卓話」です。堀江俊通さん、どうぞ宜しくお願い致します。

後藤会長、岩田幹事、池井戸、桑原、安江、松尾、水野、和田、成田、岡田、河原、林昌義、渡邊(敬称略)

●風邪をひきやすい時期です。お互いに気をつけて元気に過ごしましょう！ 松本、加藤満男、堀江(敬称略)

中村さん 今月は誕生月です。お祝いをありがとうございます。

三島さん 随分前ですが、歌舞伎を見せて頂き感動しました。この年になってもまだ感動する場面があり、これからも楽しく過ごします。

●秋の健康感謝ニコニコDay 三島、柴田、吉田(敬称略)

本日合計 45,000円

新入会員卓話

堀江俊通さん



第2760地区 地区大会(11月7・8・9日)



写真撮影：西川 博さん

RI 会長メッセージ(Rotary Japan Web より転載)

ロータリー財団の未来 ジョン・ケニーRI 会長

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん

劇作家ジョージ・バーナード・ショーは、かつて「想像は創造の始まりである。求めるものを想像し、想像するものを望み、そしてついには望むものを創造する」と書いたことがあります。よりよい未来を想像することができる人々の世界には「欠乏」はありません。

しかしロータリーでは、そのような未来を想像するだけではありません。私たちはそれを望み、それを創造するために働くのです。私たちのこのような活動は、私たちの2つに強みを通じて行われます。ロータリークラブとロータリー財団です。

ロータリーのプロジェクトは未来志向

私は何年もの間、私たちのロータリー財団の支援を受け、世界中のロータリアンたちによって実施されてきた、優れた活動の成果を目の当たりにする機会に恵まれてきました。印象付けられたのは、これらのプログラムは、それを与える側の人の短期間の満足や報酬にはまったく焦点を当てていないという点です。最高のロータリーのプログラムやプロジェクトは未来志向であり、何世代にもわたる生活の向上を目指しているのです。

ポリオ撲滅を目指す

20年前、私たちロータリアンは、ポリオを撲滅することで、全世界によりよい暮らしを誓いました。それは常に野心的な目標でした。でも、いつも現実的な目標でもありました。そして今、私たちが以前にも増して目標に近づきつつあることに対して、ロータリー財団に感謝します。

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団とロータリーの2億ドルのチャレンジの支援により、「私たちがポリオを過去ののものにした」といえる日がまもなくやってくるだろうというのが私の望みです。というのは、もし、今私たちが失敗すれば、私たちの前を歩いてきた人々、私たちが約束した子どもたちなど、すべての人々にも落第点を付けることになるからです。もし私たちが失敗すれば、私たち自身の美名だけでなく、私たちより前にロータリアンであった人々の名声をも傷つけるという、危険を冒すことになるからです。

私たちは成功しなければなりません

私たちが失敗することはないでしょう。私たちには成功することが可能であり、成功しなければならないのです。「ロータリーの未来はあなたの手のの中に - The Future of Rotary Is in Your Hands」同様、ロータリー財団の未来も皆さんの手の中にあることを、一人ひとりがご理解してくださっていることを私は知っています。

'友'インターネット速報

ケニー会長が会員増強目標を設定

2009 - 10年度の会員増強目標を達成したクラブには、ジョン・ケニー国際ロータリー(RI)会長の署名の入った表彰状が贈られます。また、RIが決定した上位10クラブと10地区もカナダのモントリオールで開催される2010年国際大会のステージ上で表彰される予定です。ケニー会長の定めた会員増強目標を達成するには、クラブは少なくとも1人の会員純増や少なくとも80%の会員維持率、女性や若年層(50歳以下)の会員の割合を増加など、いくつかの要件を満たさなければなりません。地区に対しては、既存の各クラブにおいて少なくとも1人の会員純増や少なくとも1つか2つの新クラブの結成などが目標となっています。

クラブは、目標の達成結果を5月15日までにガバナーに提出します。地区は、この結果を証明した上で、これを地区の達成結果とともに、5月22日までにRIに提出する必要があります。証明書式は、後日、ウェブサイト(www.rotary.org)からダウンロードが可能になる予定です。

ロータリーとグーグルが協力

アメリカのソフトウェア会社グーグル(Google)との協力により、100年近く発行されてきた『THE ROTARIAN』のバックナンバーが、インターネット上で、無料で閲覧できるようになりました。現在、1959 - 2008年の間に発行されたすべての号が、検索機能のついたグーグルブックスを通じてフルカラーでご覧いただけます。グーグルとの協力関係は、ロータリーの歴史的資料を世界中のロータリアンが利用できるようにする取り組みの一環として結ばれました。国際ロータリー(RI)で文書の保管を担当するステファニー・ジョルダノ氏は「グーグルがすべての号を無料でスキャンし、検索できるよう索引の作成作業を行っています」と説明。すべてを掲載すると、7万2,000ページ以上を閲覧できるようになります。詳細はRIの日本語ホームページをご覧ください。

例会のご案内

11月12日(木) 第697回例会 第5回クラブフォーラム

「ロータリー財団卓話」地区GSE委員 西川 博さん

11月19日(木) 第698回例会

「みんなが大好きなモノの話」 藤巻 正司 様

ティー・ハンズ・オンライン(株) 代表取締役社長